記入者：大津　拓馬

作成日 平成25年1月28日

|  |  |
| --- | --- |
| **議 事 録** | |
| 日　時 | 平成26年1月28日(火)11:00～12：40 |
| 場　所 | 船橋情報ビジネス専門学校504教室 |
| 参加者 | 及川先生、石井先生、3G1 |
| 発表者 | 長谷尾(プレゼンター)、亀井（オペレーター）、大木、大津、菊池 |
| * 発表内容   旅行斡旋システム　システム開発中間報告  ・第1章　システム開発の経緯  会社概要と、当社の抱える問題である売り上げの減少を、グラフを用いて簡潔に説明。次に、売り上げ減少の原因が旅行者数の減少とアンケートの旅行プランのマンネリ化であることを説明。最後にこれらを踏まえたシステム開発の目的として自社掲示板を作成することを説明。  ・第2章　主要機能  今までの全画面をデモンストレーションを行いながら説明。  ・第3章　今後の予定  システムのメリット(売り)や、効果、コンセプト、自分たちが考えるシステムを説明。  ・第4章　所感  　　 班員の所感を一言ずつ発表。   * 質疑応答   Q：新規顧客の獲得を目指しているなら、facebookやツイッターと連動しないんですか？  (田中君)  A：今後の開発で実装しようと考えています。(長谷尾)    Q : 宿泊先の詳細をもっと見ることはできないのでしょうか？（田中君）  A : 前向きに検討したいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。（長谷尾）  Q : フリープランなど、検索機能の拡張は考えているのでしょうか？（森口君）  A : 今後の開発で実装しようと考えています。(長谷尾)   * 講評の内容   ・良かった点  プレゼンターの声が大きく聞き取りやすかった。  次のページに移るときなど、資料の指示をしていてよかった。  レイアウトが良く、見やすかった。  進捗の管理が良くできていた。  １  ・改善してほしい点  デモンストレーションの際、情報量が少ない印象を受けた。  　　 マスタメンテを実装していれば、尚良かった。  　 「良いシステムとは」の説明の順序が逆だった。   * 所感   ・良かった点  班員の頑張りによって、無事終えることができました。(長谷尾）  声が大きく、良く通っていた。 (亀井)  しっかりと受け答えができていました。(大木)  今までの集大成にふさわしいできだったと思います。皆様ありがとうございました。（大津）  期間内に終わらせることを意識して、簡潔に説明できていました。 (菊池）  ・改善してほしい点  練習のときよりも時間にシビアになってしまって、説明しきれない部分があった。(長谷尾）  緊張のせいか、練習通りの力が発揮できていなかった。 (亀井)  緊張のためか、少し早口だった。質疑応答の際、少し威圧的だった。(大木)  緊張のためか、少しだけ早かった印象を受けたのでリラックスできれば尚良いと思いました。 (大津)  時間を意識したのか、少し走り気味だった。(菊池）   * 前回の改善事項について   前回の改善事項をしっかりと踏まえてできていたと思います。  少し至らない点もありましたが、今までの集大成としてはよくできていたと思いました。   * 今後に向けて．．．   今回の卒業研究、プレゼンテーションの授業を通して、メンバーは皆本当によく頑張ってくれました。リーダーだった私は何もやることが無く終わってしまったような気がします。チームでの作業を通して皆学んだ事があると思います。それを生かして社会人になっても、必要とされる人間になっていってくれたらいいと思います。メンバーの皆お疲れ様でした、ありがとう。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　リーダー　長谷尾  ２ | |